

令和4年度当初予算をお知らせします 閩財政課☎32-2020

高齢化の進行による社会保障関係費の高止まり、第三セクター等改革推進債の発行による多額の元利償還金の長期負担、大規模な建設事業に伴う一部事務組合負担金の増加に加え、新型コロナウイルス感染症対策などで、市の財政状況は更に厳しいものとなっています。

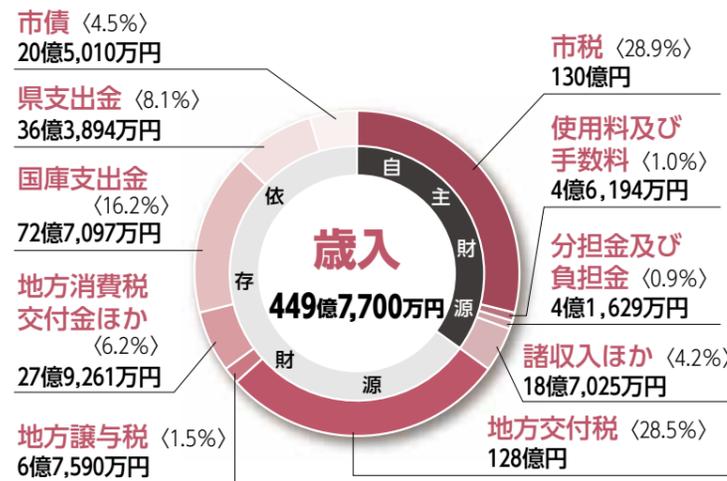
当初予算は、令和元年度に策定した「財政構造改革に向けた取組方針」に基づき、経常経費を含め歳入歳出両面から事務事業を見直し、公民連携、民間活力の導入検討などを実施したうえで、必要な財源確保のため、財政調整基金などを活用して編成しました。

令和4年度当初予算は、骨格予算(*1)として編成しました。

政策的な判断が必要な新規事業や補助金などは、原則として計上を見送り、6月補正予算で対応します。

*1市長選挙などを控えた自治体が、義務的経費や経常経費、継続事業費などを中心に編成する予算です。選挙後の補正予算で、市長の意向を反映させた事業などを予算計上します。

一般会計の内訳と概要 (前年比-7億2,600万円)



CHECK!

市税 +5億6,000万円(+4.5%)
市民税、固定資産税、都市計画税の増額など

地方交付税 +7億円(+5.8%)
地方財政対策の見直しなど

譲与税・交付金 +2億1,100万円(+6.5%)
森林環境譲与税、法人事業税交付金の増額など

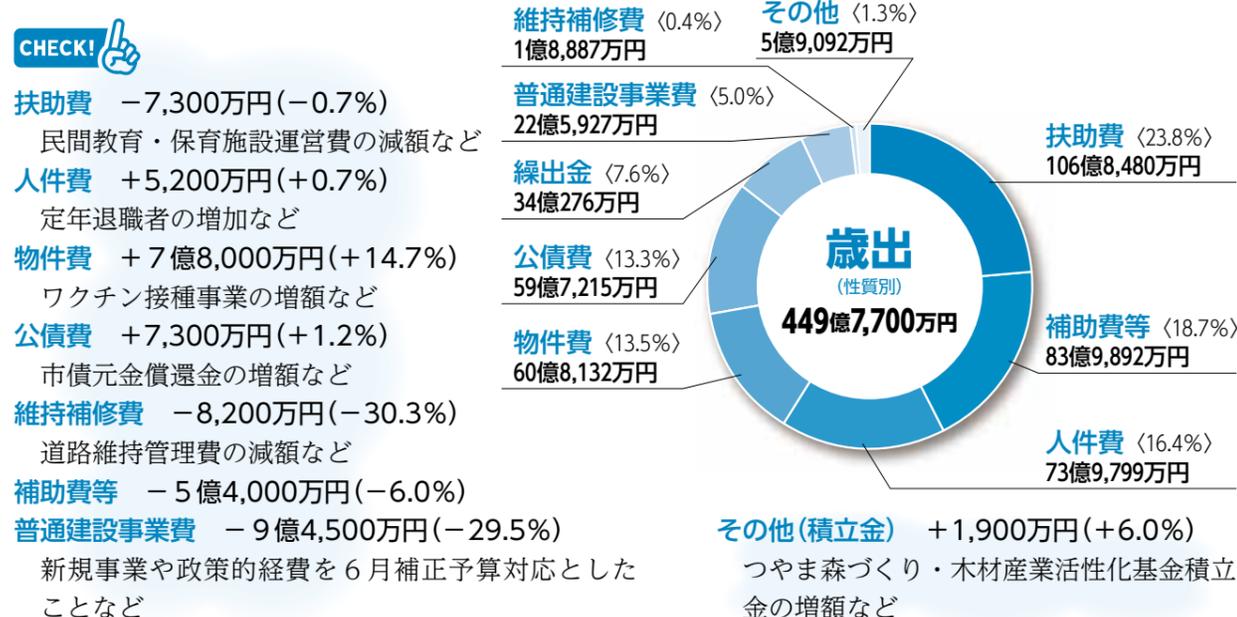
国庫支出金 +3,300万円(+0.5%)

県支出金 -1億3,500万円(-3.6%)

市債 -12億4,000万円(-37.7%)
骨格編成による建設事業債、臨時財政対策債の減額など

依存財源 (65%)
292億2,852万円
国や県の基準で交付や割り当て

自主財源 (35%)
157億4,848万円
市が独自に調達



CHECK!

扶助費 -7,300万円(-0.7%)
民間教育・保育施設運営費の減額など

人件費 +5,200万円(+0.7%)
定年退職者の増加など

物件費 +7億8,000万円(+14.7%)
ワクチン接種事業の増額など

公債費 +7,300万円(+1.2%)
市債元金償還金の増額など

維持補修費 -8,200万円(-30.3%)
道路維持管理費の減額など

補助費等 -5億4,000万円(-6.0%)

普通建設事業費 -9億4,500万円(-29.5%)
新規事業や政策的経費を6月補正予算対応としたことなど

その他(積立金) +1,900万円(+6.0%)
つやま森づくり・木材産業活性化基金積立金の増額など

令和3年度 市政功労者表彰

3月19日、津山市市政功労者表彰式を津山市役所で執り行いました。市では、表彰条例に基づき表彰審査委員会に諮問し、毎年個人や団体を表彰しています。

閩秘書広報室☎32-2026



多年本市の公職にあって、地方自治の進展に寄与し、その功績が顕著な方

木下 稔 (野介代)	農業委員会 委員	2列3番	井上 伸一 (新田)	—
山下 英男 (加茂町齋野谷)		2列4番	岡嶋 京子 (中村)	2列5番
岡室 行博 (桑上)	消防団幹部	3列1番	河本 真 (新野東)	—
小椋 行治 (阿波)		3列2番	中塚 秀基 (加茂町青柳)	2列6番
			服部 康正 (東一宮)	2列7番

多年本市の市政に協力し、地域住民の福祉の増進に寄与し、その功績が顕著な方

大本 恭子 (杉宮)	町内会長	2列1番
小原 龍二 (伏見町)		1列1番
杉元 孝之 (院庄)		2列2番
山田 尚平 (野介代)		1列2番

本市の各界において、顕著な功績をあげた方

頭士 倫典 (加茂町齋野谷)	1列4番
多年にわたり文化財保護委員として、文化財の積極的な保護および指定に大きく寄与された。	
八木 芙佐子 (小田中)	1列3番
多年にわたり津山市文化協会会長および津山市文化連盟会長として、市民の文化向上に寄与し、文化の発展、振興に多大な貢献をされた。	

特に表彰する事績があると認めた団体

株式会社ナンバホーム センター(材木町)	幸せのたねクーポン券の寄付を通じて、教育活動の充実やふれあいなど、子どもたちの心豊かな育成に寄与された。	3列3番
-------------------------	--	------

※敬称略。写真位置は、前列から何列目・左から何番目を表す。「—」は表彰式欠席者